

## ふれあい協力員の研修会開催される

本年度のふれあい協力員の全体研修会が、12月14日（土）に舟石川コミセンで開催されました。村社協による「認知症と詐欺」の寸劇と討論、東海村生涯学習課による「東海村まちづくり出前講座」でテーマは「歴史と未来の交流館整備計画のあらまし」、「東海まるごと博物館出前講座」をお願いして、東海村の歴史に対するふれあい協力員の知識の向上に資することができました。



## 語らいつなぐカフェの開催

2月8日（土）に、舟石川コミセンにて53名参加のもと「語らいつなぐカフェ」が開催されました。「地域住民の支えあいを考える」というタイトルで話し合いが行われ、討論に参加した人たちが将来どのような問題に直面するかということを考え、どのように解決していくかを討論したものです。討論の結果は、「買い物、ゴミ出し」の問題が多くの人に共通で切実な問題であることが浮き彫りになりました。ふれあい協力員や近所の人々が、協力し合い解決していくことが大切であることが話し合われ、地区社協が先頭に立ってこれらの問題を解決するための方針を出していかなければならないことを痛切に感じました。



## あなたも「ふれあい協力員」として活動してみませんか

本会は、すべて「ふれあい協力員」の活動が基盤となっています。この舟石川学区の多くの方々に「ふれあい協力員」へ参加をお願いし、地域福祉の充実活動を共にできることを願っております。「ふれあい協力員」に参加してみようと思われる方は下記までご連絡ください。

舟石川・船場地区社会福祉協議会事務局 茂垣まで 電話283-1951

## 舟一部会の活動

9月22日、舟一部会の「ふれあい敬老会」が84名の参加で開催されました。琴と尺八の演奏を楽しむとともに、演奏に合わせて全員で歌を合唱し、敬老会の1日を堪能しました。



## 舟二部会の活動

2月14日、「まごころ配食事業」として80才以上の高齢者を対象に90人分のお弁当を作りました。80才以上の5人も「ふれあい協力員」としてお弁当作りに協力して頂きました。みんなで手分けして、お弁当を高齢者にお届けしました。皆さんにとっても喜んでいただきました。



## 船場部会の活動

活動の中で一番のイベントである「ふれあい敬老会」が9月16日、自治会との共催で区内75歳以上の方を招待し、105名の参加のもと盛大に行われました。また、通常の食事会も、何かと多忙のなか女性部の方々の協力により4回実施されました。1月の食事会には、村社協の方々による認知症を考える寸劇を鑑賞しました。3月には協力員の移動研修会が開かれ、今年度の予定されていた事業を無事完了することができました。

